

## 校長だより(令和3年3月)

校長 吉井靖明

今年度も残り1か月。今年度は社会全体がコロナウイルス感染症によって翻弄され、学校教育のあり方を問われる一年でした。しかし、このような環境の中で何が出来るかを考え、従来の当たり前のことを疑い、新たな取り組みに挑戦してきました。「人間万事塞翁が馬」であり「ピンチはチャンス」です。変えられないものも変えられるものを勇気をもって変えていく、そんな姿でありたいと思います。また、今年度は高等部の校舎が完成し、全学部、全学年の児童・生徒がそろそろなど、いわゆる完成年度でした。そして本日、第1期生がこの学校を巣立っていきます。一期生ならではのいくつもの困難に直面しながらも常に前向きに、仲間を思いやりながら明るく元気に意欲にあふれた姿は、我々職員の励みとなり、後輩たちの良き模範となりました。幸いそれぞれの第一希望とする進路を実現することができました。藤特での生活は終わってしまっていますが、それぞれ新たな環境で一期生らしい沢山の良さを発揮しながら豊かな人生を送ってほしいと思います。

### ○新転入者説明会

2月18日、来年度の新転入生の児童・生徒、保護者を対象に入学時や入学後の生活についての不安や疑問点の解消を目的に入学説明会を開催しました。当日は体育着等の用品の注文のあと、全体会で事務室、保健室、スクールバス担当から諸手続の説明を、さらに学部ごとに分かれて、それぞれの教育内容を説明させていただきました。円滑な移行ができる子どもたちが一日も早く学校生活に慣れることができるよう配慮いたします。入学式でお待ちしています。



### ○保護者個別面談

2月18日から随時、個別面談を実施させていただきました。面談では担任より、それぞれのお子さんの1年間の頑張りの様子をお知らせし、来年度に向けての課題の目線あわせをさせていただきました。学校とご家庭で一貫した支援ができるようご協力をお願いします。

### ○高等部予餞会

2月19日高等部の予餞会が開かれました。この会は3年生の卒業を後輩たち全員でお祝いし、感謝の気持ちを伝える会です。はじめに在校生を代表し生徒会長の黒澤光一君から感謝のことばが送られた後、1年生から手作り製品のプレゼントの贈呈、2年生からのメッセージ動画とプレゼント贈呈、3年生からは一人一人の卒業後の抱負の発表と詩の朗読が行われました。最後に全員で校舎前に記念植樹して全日程を終えました。生徒全員の思いのこもった心温まる会となりました。予餞会が終了後、全員で高等部南門前に記念樹を植えました。なお、今回はコロナ禍のため高等部の全員が集まることを避けるため、初めてのリモートによる集会となりました。放送とは違い、声だけでなく、話している人の表情を見ることができ、気持ちが伝わりやすいように感じました。



### ○高等部卒業式

3月1日本校初の高等部卒業式が挙行されます。卒業生たちは卒業証書授与や答辞の練習を何度も何度も重ねました。実に堂々とした態度で、きっと素晴らしい卒業証書授与式になると確信しています。本来ならば沢山のご来賓をお迎えし、第1期生たちの卒業を祝いたいだきたいところですが、今般の事情がそれを許さず、保護者2名までという制限をさせていただきました。参加者が少ない分、心をこめて卒業生を送り出したいと思っています。また、卒業式の後には同窓会入会式が行われ、藤岡特別支援学校同窓会がスタートすることになります。同窓会を利用して卒業後の同窓生の親睦を図っていただくとともにOB・OGの立場から母校を支援していただくこととなります。